

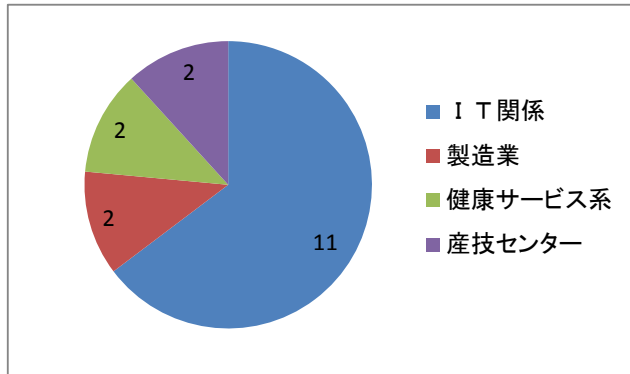
平成26年度 第1回Hack Weekend アンケート結果について

■日時:平成26年8月1日(金)18:30~21:30
8月2日(土)10:00~17:00

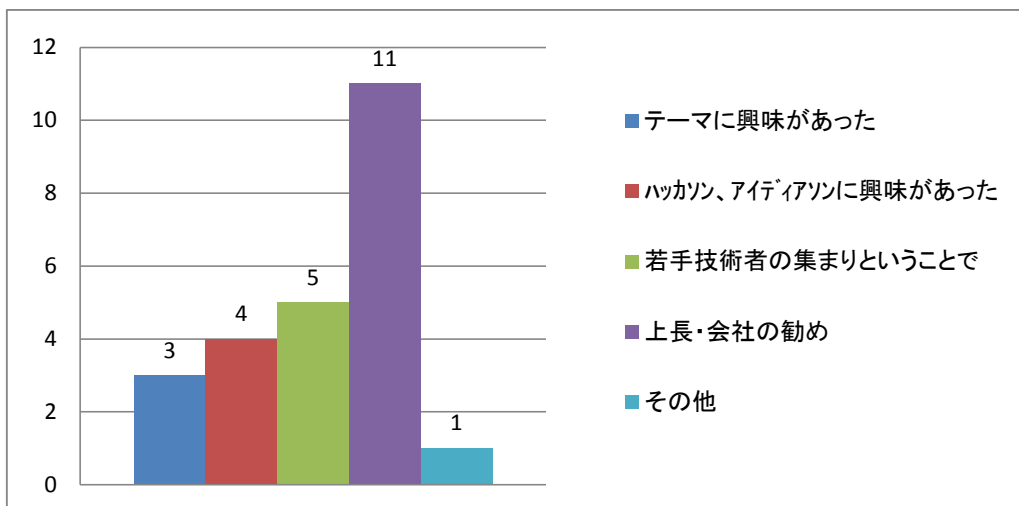
■場所:くまもと大学連携インキュベータ(熊本市中央区南熊本)会議室

■参加者:17名(うち2名は1日目見学参加)※詳細は名簿参照

(参加者の属性)

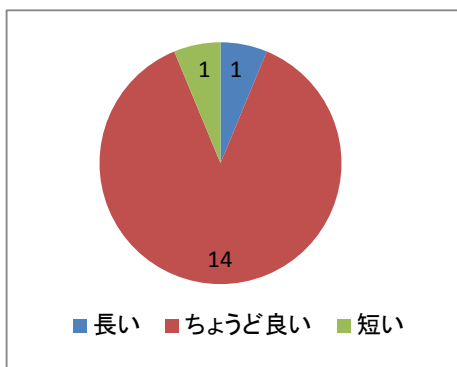


(1)参加動機について(複数選択可)

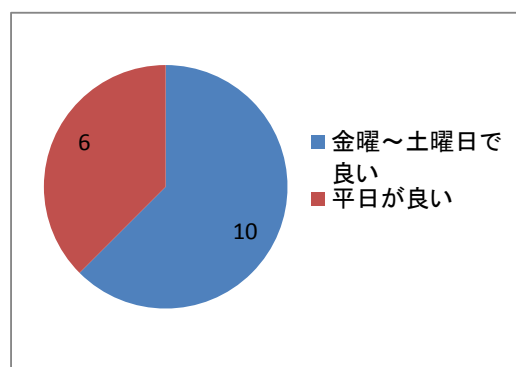


(2)内容について

①時間



②日程



(2)③内容

●良かったところ

- ・気楽に参加できた
- ・様々な分野のシステムの方々との交流とコミュニケーションの場
- ・自分で思いつかないアイデアが聞けて、自分に足りないものが少しわかった
- ・いろいろ経験、勉強、興味をもつことの大事さを再認識した
- ・普段考えないような発想に触れられたこと
- ・若手同士で集まるのが新鮮だった
- ・ビジネスモデルまで考えることができてよかった
- ・グループで取り組む
- ・グループで討論会ができたこと
- ・集中して一連の作業を行うことができた
- ・普段知り合えない方とのつながりができた
- ・多種多様な意見・考えがあり、それをどのようにビジネスモデルにつなげていくかを体験できたこと
- ・様々な業種の方と交流することができた
- ・普段が運用、サポートの業務のため、企画系の経験もでき刺激になった
- ・広い視野で業務を見られるようになった
- ・今回は健康がテーマだったので、もっと健康づくりに関わっている方、いろんな職種がいた方がよか
- ・他業種の方々と交流できた
- ・今回それぞれの発表内容が違って非常に面白かった
- ・会社の一角を担える人材になった折には、今回学んだ内容を生かしたい
- ・IT以外の参加者がいたこと
- ・他業種の方と話せるチャンス
- ・アイデアの出し方が勉強になる

●改善を要するところ

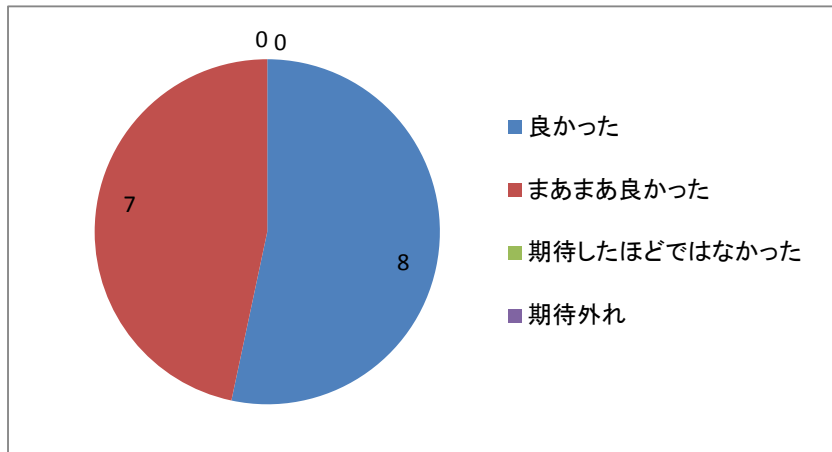
- ・空き時間がある場合は早く進めてよいのでは
- ・もっと年代を限定してもいいのではないのでしょうか
- ・時間が少し長い
- ・パソコンがもう少し多く支給されるとよかった
- ・アイデア出しをする手法やまとめ方の手法をもっとレクチャーしてほしい
- ・IT技術者だけでなく、各テーマに合わせた専門職がいると話が広がりやすい
- ・課題を仕上げていく上で、押さえるポイントが絞られていた方がよい
- ・会場がもう少し広くてもよかった
- ・和泉先生の話をもっと伺えればよかった
- ・エンドユーザーに近い人の参加
- ・自由な参加条件

(3)テーマについて(興味のあるテーマなど)

- ・貧相なエネ生活にならない、楽しくて安くて簡単に構築できる持続可能性の高い社会を考えよう
- ・情報社会における問題点
- ・人の魅力を引き出す
- ・子ども、観光、地域ブランド
- ・医療、介護
- ・安全、通信
- ・農業
- ・3Dプリンタ、CAD

(4) 評価

① 全体的な感想



② Hack Weekendに参加することで有効と思われるもの(複数選択可)

